

福島学院大学福祉学部福祉心理学科 アセスメント・ポリシー

教育活動の継続的な改善・充実を目的として設定している三つのポリシー（アドミSSION・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシー）に示した教育目標の達成状況および学習効果について評価・検証し、さらなる改善につなげるために、教育課程および授業科目に関するアセスメントを、以下の方法により実施する。

評価レベルと指針 ／時期と検証方法	<u>入学時・入学直後</u> アドミSSION・ポリシーを 満たす選抜かどうかの判定	<u>在学中</u> カリキュラム・ポリシーに則って学 修が進められているかどうかの評価	<u>卒業時・卒業後</u> ディプロマ・ポリシーを満たす人 材であるかどうかの判定
教育課程 (学科・専攻) 教育効果の有効性 の評価	・各種入学試験 ・入学前課題 (国語、教養分野等) 【学生による検証】 ・新入生アンケート	・カリキュラム・マップによる科目配置の適正の確認 ・カリキュラム・ツリーなどによる、年次進行に伴う履修、資格取得プログラムの遂行状況の確認 ・GPA 獲得状況の確認 ・単位取得状況の確認 ・進級判定 ・留年状況の確認 ・第三者によるシラバスチェック（資格取得に必要な内容が盛り込まれているか、適切な評価基準が示されているか等） 【学外検証】 ・外部テストの活用（日本語検定、就職関連模擬試験等） 【学生による検証】 ・履修カルテ・学修ポートフォリオによる学びの振り返りの方法を検討する ・学修行動と学生生活に関する実態調査（卒業時アンケートを含む）	・卒業要件の充足 (GPA、単位取得状況) ・就職および進学（大学院）の状況 ・資格・免許取得状況 ・国家試験合格率 【学生による検証】 ・学修行動と学生生活に関する実態調査（卒業時アンケートを含む） (学修満足度)
授業科目 (個々の授業) 客観的、厳格な成績 評価の妥当性の評価	・プレースメントテスト (新入生オリエンテーション時) (国語、英語) <u>位置づけ（活用の方向性）</u> →入学後の補習教育 (カリキュラム外)	・シラバスに定める到達目標の達成状況の評価 (教員による自己評価) ・授業評価アンケートを活用した科目配置の見直し 【学生による検証】 ・授業評価アンケート（前期・後期）	・学修行動と学生生活に関する実態調査（卒業時アンケートを含む）を活用した授業内容の検証